

---

# 日本の著作権法の課題

## －アクセス・コントロールの保護－

---

著作権と新しいメディア－新しい時代への挑戦－

2012年5月30日

インフォテック法律事務所

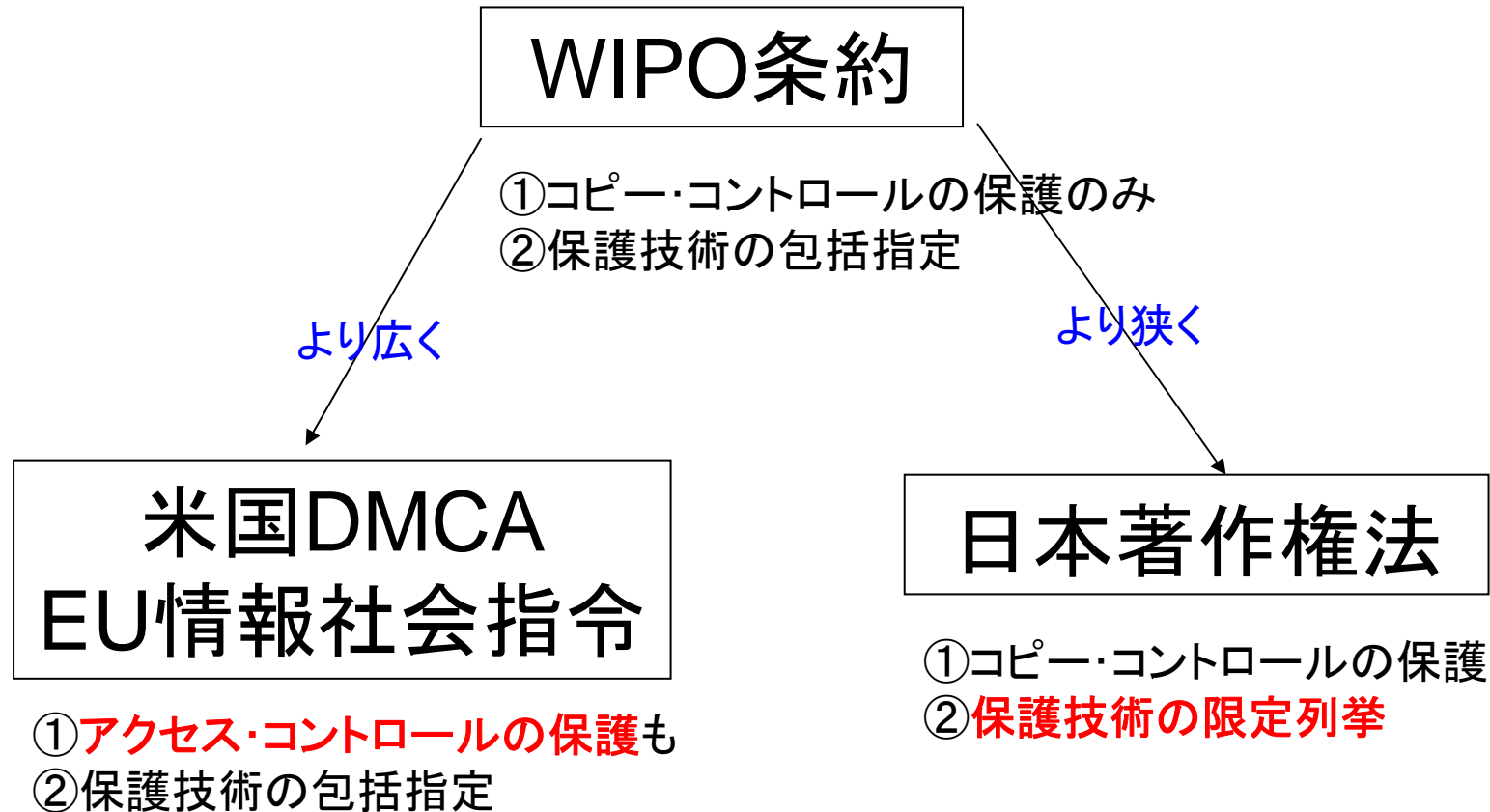
弁護士 山本 隆司

---

# WIPO Copyright Treaty

- 「第11条 技術的手段に関する義務  
締約国は、著作者によって許諾されておらず、かつ、法令で許容されていない行為がその著作物について実行されることを抑制するための効果的な技術的手段であって、この条約又はベルヌ条約に基づく権利の行使に関連して当該著作者が用いるものに関し、そのような技術的手段の回避を防ぐための適当な法的保護及び効果的な法的救済について定める。」
- “Article 11 Obligations concerning Technological Measures  
Contracting Parties shall provide adequate legal protection and effective legal remedies against the circumvention of effective technological measures that are used by authors in connection with the exercise of their rights under this Treaty or the Berne Convention and that restrict acts, in respect of their works, which are not authorized by the authors concerned or permitted by law. ”

# 技術的手段に対する保護の国際動向



---

# 米国著作権法1201条(a)(1)

- 「(A)何人も、本編に基づき保護される著作物へのアクセスを効果的にコントロールする技術的手段を回避してはならない。...」
- “(A) No person shall circumvent a technological measure that effectively controls access to a work protected under this title. ...”

# 日本著作権法2条1項20号

- 「技術的保護手段 電子的方法、磁気的方法その他の人の知覚によつて認識することができない方法...により、【著作権等】を侵害する行為の防止又は抑止...をする手段...であつて、著作物、実演、レコード、放送又は有線放送...の利用...に際し、これに用いられる**機器が特定の反応をする信号**を著作物、実演、レコード又は若しくは放送若しくは有線放送に係る音若しくは影像とともに記録媒体に記録し、又は送信する方式若しくは送信する方式又は当該機器が特定の变换を必要とするよう著作物、実演、レコード若しくは放送若しくは有線放送に係る**音若しくは影像を变换**して記録媒体に記録し、若しくは送信する方式によるものをいう。」

# 技術的手段の機能と法的保護

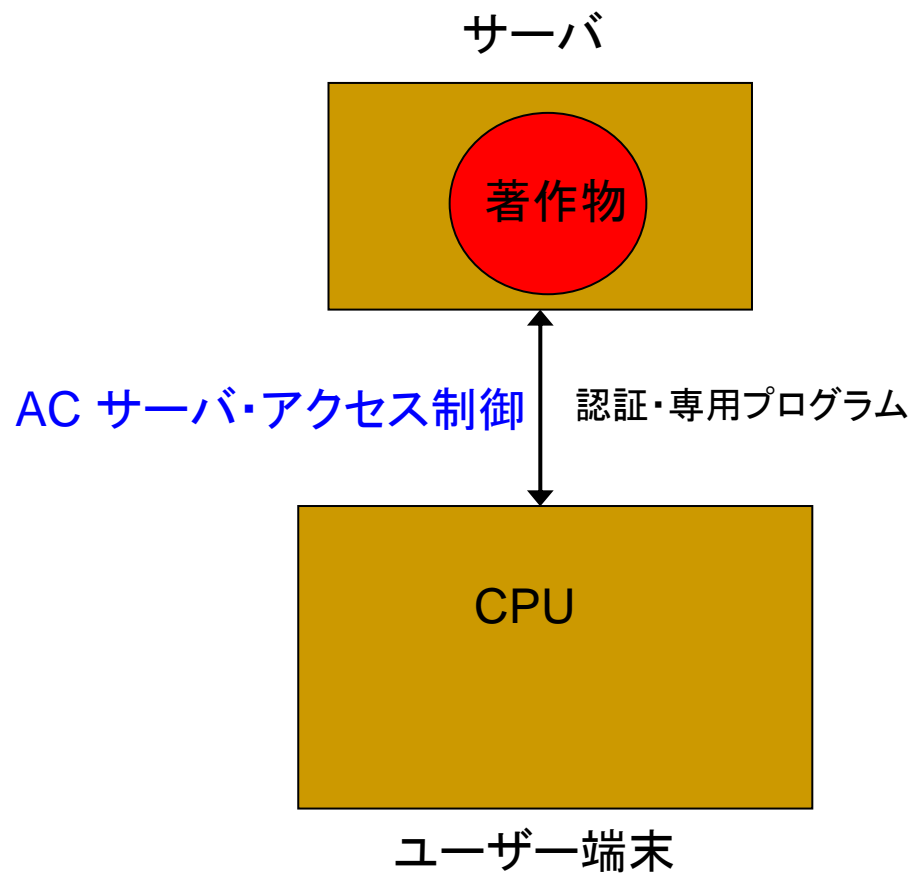
	技術的手段	要素技術	使用事例	著作権法	不競法	不正アクセス禁止法	米国 EU
AC	サーバ・アクセス制御	認証	クラウド、ストリーミング、オンラインゲーム、WM DRM	—	—	○	○
	コンテンツ・アクセス制御	認証	システム内プログラム	—	—	—	○
		暗号化	WM DRM、iTune、B-CAS、PS 2、CSS、Blu-ray	△	○	—	○
	視聴可能機器制御	認証	パッケージソフト	—	—	—	○
		信号付加	CCCD	—	—	—	○
	不正規パッケージ制御	信号付加	DS、PS2、Blu-ray	—	○	—	○
CC	ダウンロード制御	認証	WM DRM、iTune、RealPlayer	—	—	—	○
	メディア・コピー制御	専用プログラム	WM DRM、iTune、RealPlayer	—	—	—	○
		専用機器	B-CAS、DirecTV、CSS、Blu-ray	—	—	—	○
		信号付加	マクロビジョン、SCMS	○	○	—	○

---

# 技術的手段の7つの形態

- ネットコンテンツ
  - サーバ・アクセス制御
  - ダウンロード制御
  - 配信コンテンツ・アクセス制御
- パッケージコンテンツ
  - 視聴可能機器制御
  - パッケージコンテンツ・アクセス制御
  - メディア・コピー制御
- システム内コンテンツ
  - システム内コンテンツ・アクセス制御

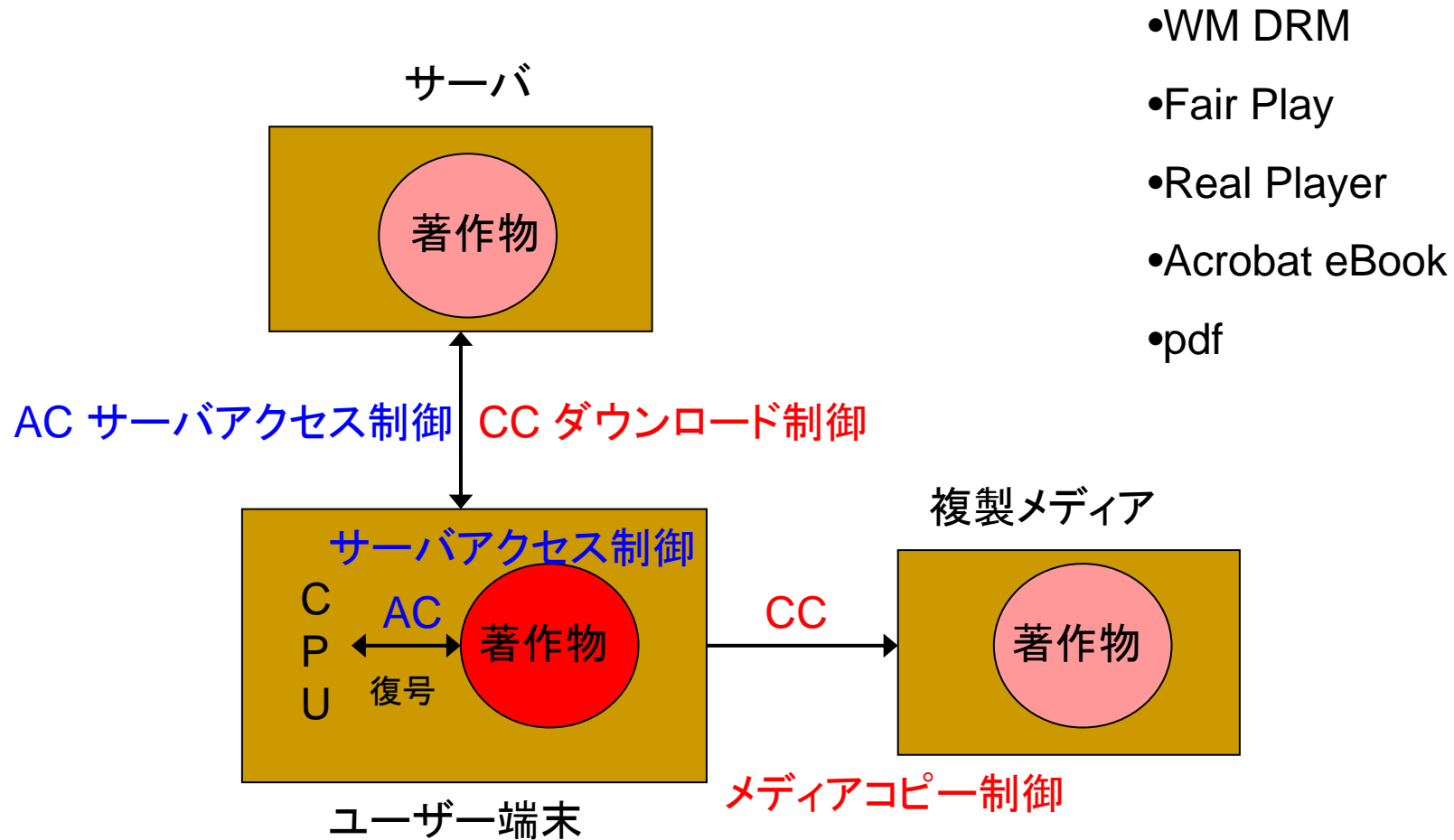
# 1-1 サーバ・アクセス制御



- クラウド(SaaS)
- オンラインサービス
- Davidson事件
- MDY事件
- CAPTCHA



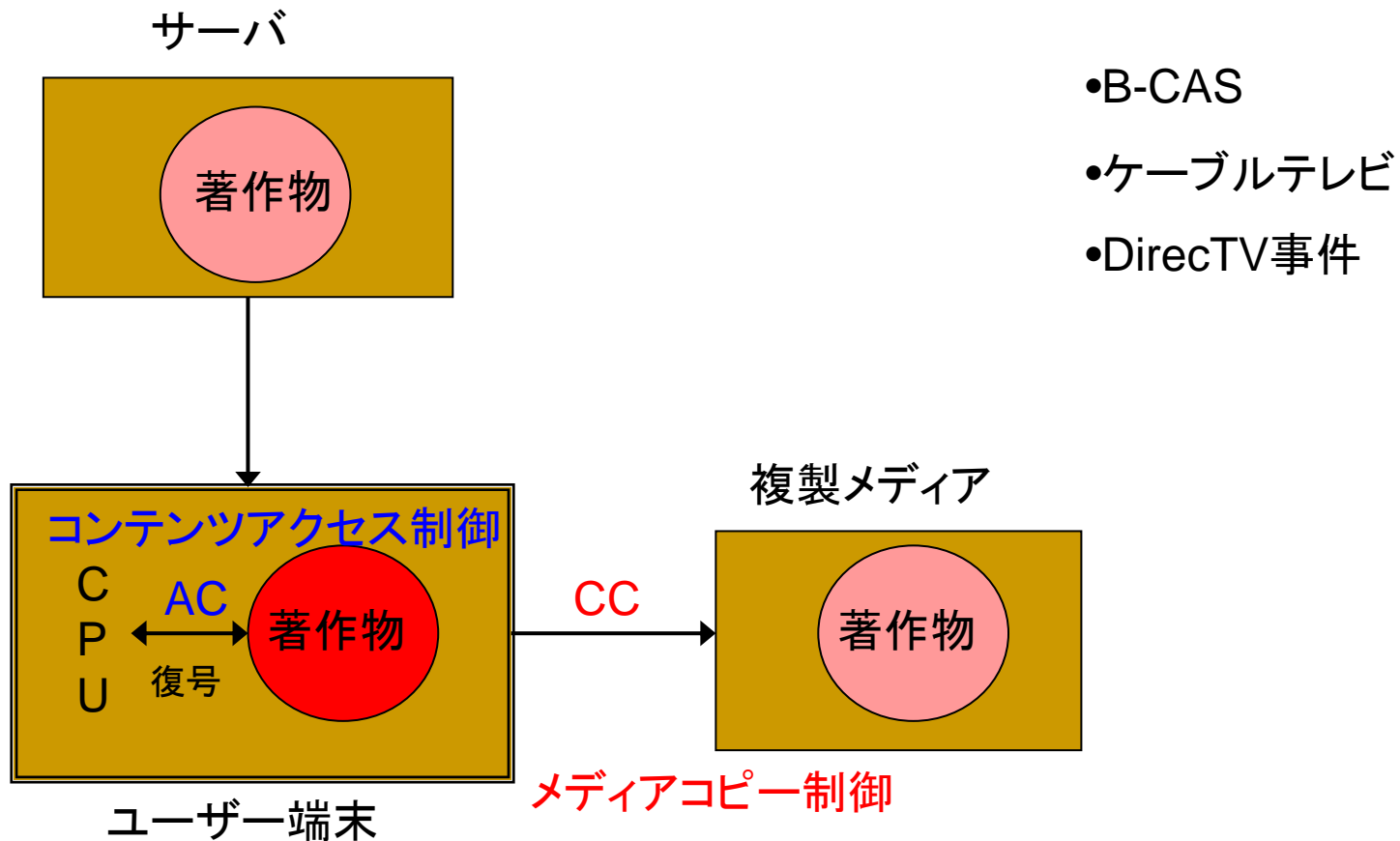
# 1-2 ダウンロード制御



- WM DRM
- Fair Play
- Real Player
- Acrobat eBook
- pdf

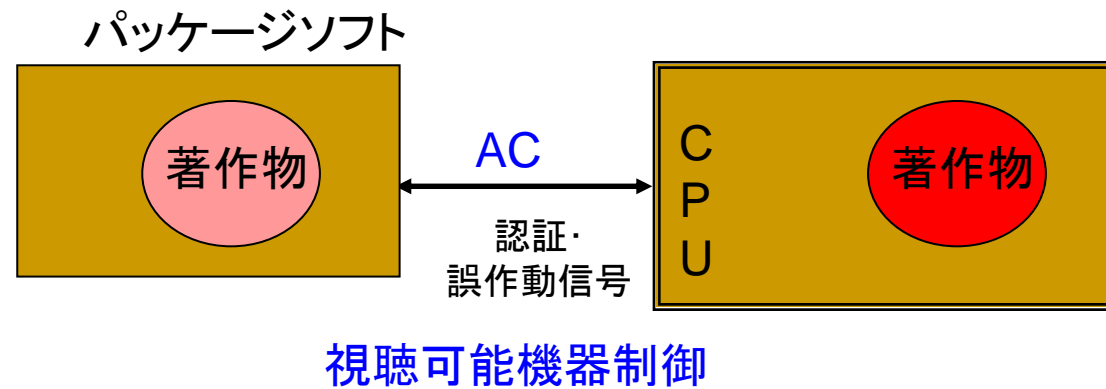
暗号化→専用ソフト→CC

# 1-3 配信コンテンツ・アクセス制御



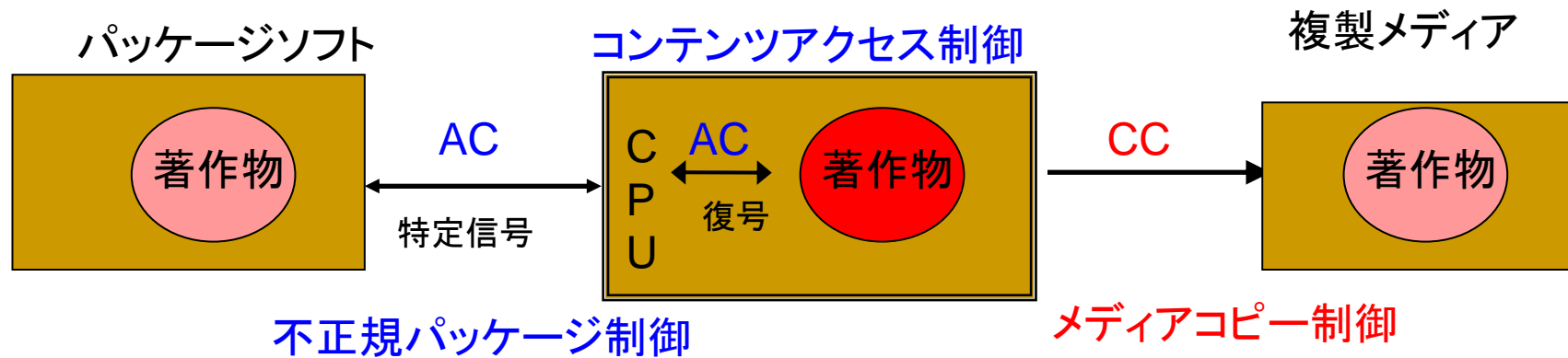
暗号化→専用機器→CC

## 2-1 視聴可能機器制御



- ・通常のパッケージソフト
- ・CCCD

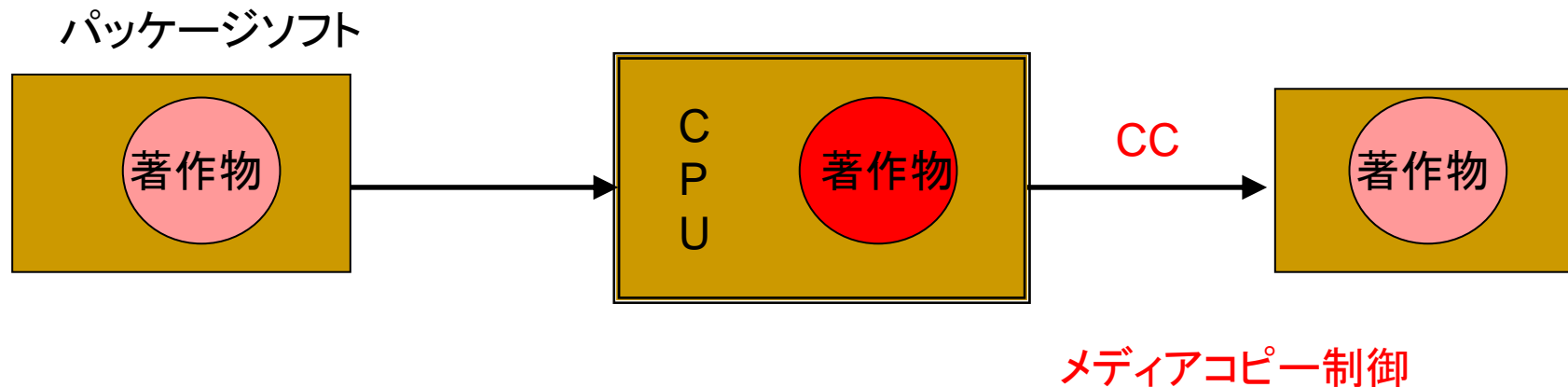
## 2-2 パッケージコンテンツ・アクセス制御



- ソニーPS2
- CSS
- Blu-ray
- (▪ ニンテンドーDS)

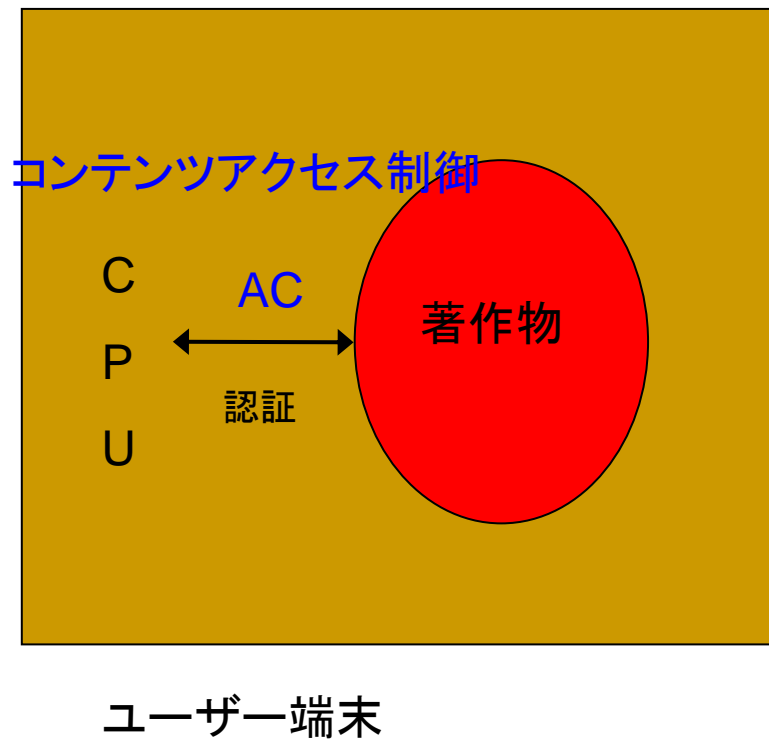
暗号化→専用機器→CC

## 2-3 パッケージソフト・コピー制御



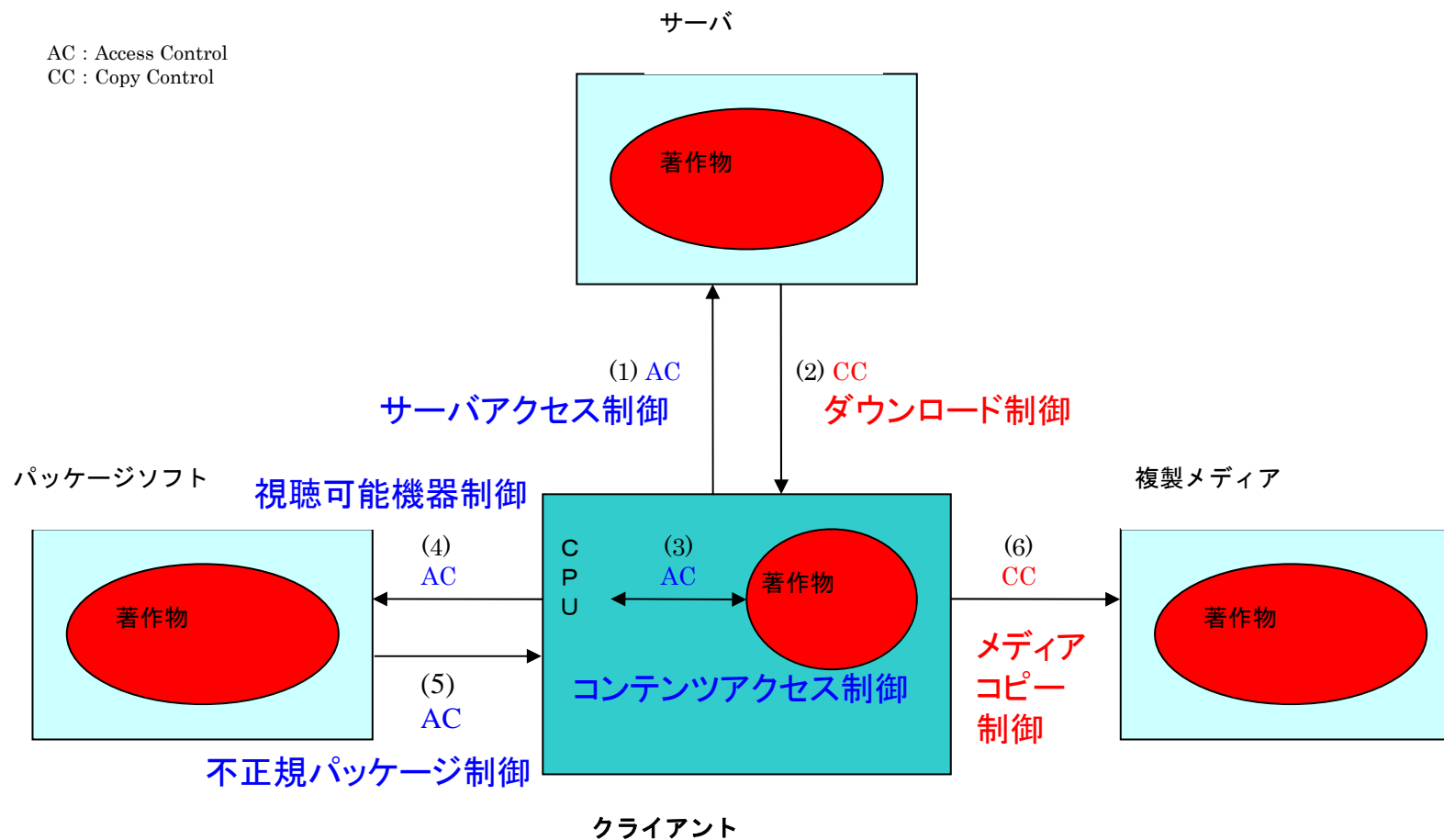
- ・SCMS
- ・マクロビジョンACP

### 3 システム内コンテンツアクセス制御



- お試しソフト
- Chamberlain事件
- Lexmark事件
- Strage事件
- MGE事件

AC : Access Control  
CC : Copy Control



# 技術的手段の機能と法的保護

	技術的手段	要素技術	使用事例	著作権法	不競法	不正アクセス禁止法	米国 EU
AC	サーバ・アクセス制御	認証	クラウド、ストリーミング、オンラインゲーム、WM DRM	—	—	○	○
	コンテンツ・アクセス制御	認証	システム内プログラム	—	—	—	○
		暗号化	WM DRM、iTune、B-CAS、PS 2、CSS、Blu-ray	△	○	—	○
	視聴可能機器制御	認証	パッケージソフト	—	—	—	○
		信号付加	CCCD	—	—	—	○
	不正規パッケージ制御	信号付加	DS、PS2、Blu-ray	—	○	—	○
CC	ダウンロード制御	認証	WM DRM、iTune、RealPlayer	—	—	—	○
	メディア・コピー制御	専用プログラム	WM DRM、iTune、RealPlayer	—	—	—	○
		専用機器	B-CAS、DirecTV、CSS、Blu-ray	—	—	—	○
		信号付加	マクロビジョン、SCMS	○	○	—	○



---

# 必要な技術的手段の保護

- アクセス権の創設
- アクセス・コントロール回避行為の禁止
- アクセス・コントロール回避装置の禁止
- 要素技術の限定列挙から包括指定へ

---

ご静聴、ありがとうございました

---